

第5回 ジェンダー平等ミーティング

- ・10月11日(土) 13:30~15:30
- ・テーマ「性の多様性について」
- ・講師：橋本 竜二 さん
(にじいろBiwako代表)

令和7年度
若い世代からの
ジェンダー平等
推進事業



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



第5回

「性の多様性について」



「性の多様性について～どんな社会にしていきたいか～」のテーマで橋本さんにご講義いただきました。参加者さんが、橋本さんに聞きたいことを出し、それをもとにご講義をすすめていきました。誰もが自分らしく生きていける社会について、一人ひとりができることを考えました。



「性の多様性について～どんな社会にしていきたいか～」

講師：橋本 竜二さん（にじいろBiwako代表）

・どんなことを期待して参加して下さったのかまずはお話を聞かせてください。（話したい人、1人で書いて考えたい人で席を分けなおし）

約束

今日の話は持ち出さない、一方的に話さない。

言っぱなし、聞きっぱなし（反論をしない）

・ジェンダーとはそもそもなに？

→富川先生：影響を受けている文化。共通の影響を受けている文化の中から社会的に受けている文化から共通の性別意識が出来てくる。

・ジェンダー平等に向けて滋賀県はどんな感じ？

→ジェンダー平等ミーティング、教職員対象講座、人権施策推進課パートナーシップ、SDGs・県がやっている事業

- ・にじいろBiwakoをなぜつくったのか？→ジェンダーについて、という意味合いで作ったわけではなかった。LGBTQに関してのNPOとして設立した。
- ・にじいろBiwakoがやっていること・にじびわベースの具体的な活動内容
→今年度は5回開催予定、次回は10月26日「聞く話すカミングアウトストーリー」（詳しくはHPで）

- ・セクシュアリティ
性のあり方のこと
ひとりひとり違うし、違っていて良い
セクシュアリティは選べない
生まれの性別・性自認・性的指向、性表現

- ・LGBTQ+
性的マイノリティの総称
性は他人じゃなく自分が決めるもの
世界共通で6色の虹色が応援のしるし
レインボーグッズたくさんあります！
名前があるのはマイノリティだけではない

- ・性同一性障害とトランスのニュアンスの違い
→今は性同一性障害とは言わない。

- ・“LGBTの方“への接し方について
LGBT法連合会等が参考になる。

「性的指向および性自認を理由とするわたしたちが社会で直面する困難のリスト」の中身

- ・LGBTQ+と職場について
PANTENEの動画（就活とトランスジェンダー #Pridehair）
就活の場でカミングアウトをしたら？

アウティングはパワハラ
→今後改正法では就活の場でも適用される
公正採用のルールを学んでいけば聞かれない。

認定NPO法人虹色ダイバーシティ→LGBTと職場をテーマにしている
調査研究とアドボガシー

- ・NPO法人に入って、いろんな性自認・性的指向の方と出会ってきたことが専門性と言える。

- ・レインボーフラッグ（プライドマンズの6月によくみられる）

- ・男女分けされている施設に関して

トイレやお風呂は別が良いという話が出た。

→身体的に違いがあって異性として意識すると難しい。

女性スペースに男子が「自分は女性だ」と言って入る問題→ダメなものはダメ。

見た目の性別でしか判断されていない（第1関門）服を脱いで身体を見られたら（第2関門）

トランスジェンダーの友人と食事に行くときはトイレの構造を聞くようにしている（トイレに行きづらい可能性を排除しておきたい）

・全国の同性パートナーシップ制度についての調査。滋賀は県+6つの市でパートナーシップ制度を導入している。
全国の自治体92.7%（人口カバー率）が制度としてある。

MARRIAGE FOR ALL JAPANの動画

小野春さん、西川さん 女性同士で生活してそれぞれ男性と婚姻、子どもを産んでいる方。

同性パートナーの問題：相続や死別、墓について

小野春さんの10月30日東京高裁判決

憲法24条で保障されている「婚姻の自由について」

憲法14条「法の下での平等や24条「両性の本質的平等」について違反していると判断されている。」

相談を受けたら

- ・あたまから否定せず相手の話を聞く
- ・相手の気持ちを受け止める
- ・相手の言葉を繰り返したり要約する（言い換えない、exゲイ、トランスジェンダー等と言い切ってしまうことであてはめないようにしたい）
- ・誰に伝えているかを確認する
- ・別の人に伝える→必ず本人の許可が必要（許可なしでは絶対に言わない）

今日からできること

- ・目の前の人のセクシュアリティは？
- ・性別を使う言葉→一度立ち止まってみる（山ガール、リケジョ等）
- ・テレビや映画、マンガ等に触れる
- ・「LGBT ○○」と検索してみる
- ・にじびわの居場所に行ってみる

感想

- ・橋本さんの、現代日本に対する苦悩や問題意識を噛み砕いたわかりやすい説明で納得することができた。地域社会と日本政府のジェンダー意識の乖離や、日常に広がるジェンダーに関する問題について知ることができ、興味が湧いた。またマクロな視点からもミクロな視点からもジェンダー平等に対する意識について考えていきたいと思う。
- ・自分の行動を改めて見つめ直すきっかけになりました。どのような問題があるのか、自分が感じていなかった問題を知ることができた。
- ・ジェンダー問題についてはほとんど知識がなくこんなにかっつり考えることは初めてだったけどかなり重たい内容だった。AbemaTVでセクシュアリティについてのドラマを見たことがありそこで興味を持ったけどそんな人もいるんだぐらいで止まってしまっていたため今後はそういう人たちにであったときに否定するのではなく話を聞いてあげたり尊重したりする心がけが大切だなと感じた。なかなか1回の講演で自分の行動を変えていくことは難しいけど意識だけでも少しは変えていきたいなと思う。初めてしゃべる人たちと意見交換もできていろんな考え方を共有できたことがとてもよかった。

- ・性の多様性については学校の授業で学んできたこともあるし、SNSを通じて当事者と関わる機会もたくさんあった。今回の講演を通じて改めて深くジェンダーについて考えることができたと思う。
- ・橋本さんの話を聞いて、ジェンダーやセクシュアリティの意味を知るだけでなく映像ではそのように言われている方々の声を聞くことができ、実際にジェンダーな人などに会ったとき、どのように向き合うことが重要なのか理解できました。ジェンダー平等な社会はすぐにはできないかもしれないけど、今回の話を聞くことが動かす一歩だと思っているのでこれからも自分は何ができるのか考えて動いていこうと思うようになりました。
- ・ジェンダーの多様性について、事例をもとに学習をすることができて良かった。現在の社会の構造に様々な問題があることに気づき、今後自ら解決できる分野があれば率先して行なっていきたいなと思いました。
- ・LGBTについて私の知らないことをたくさん学ぶことができた。特に就活においてのジェンダーについて考えることができたと思う。